

火山地質学

— 火山活動推移研究の現在と未来 —

— I : 1 月号 —

— II : 2 月号 —

1. 下司信夫・田島靖久
巻頭言：総特集「火山地質学
— 火山活動推移研究の現在と未来 —」
2. 宇井忠英
岩屑なだれ：“特異な噴火現象”から
“低頻度で普遍的な噴火現象”へ
3. 下司信夫
火山災害軽減のための地質情報
4. 前野 深
火口近傍地質データをいかに取得す
るか？—ドローンによる接近観測とそ
の火山学的意義—
5. 常松佳恵
火山弾・火山岩塊の飛翔ダイナミクス
6. 小林哲夫
クラカタウ火山 1883 年噴火の特徴的
な噴火現象と地質学的諸問題
7. 安田 敦・亀谷伸子・嶋野岳人・吉本充宏・
田島靖久
類似したテフラを識別・対比する定量
的な方法の数学的な取り扱いについて
8. 嶋野岳人・安田 敦
噴火推移理解に向けた時系列物質
データ導出と火山灰システムティク
ス構築のための歩みと展望
9. 田島靖久
EAI 法を用いたテフラ量解析—リア
ルタイム火山地質学へ—
10. 下司信夫
噴火を経験した火山地質図：口永良
部島 2014-2020 年噴火と地質記録に
よる災害リスク評価
11. 田島靖久・下司信夫
エピローグ：総特集「火山地質学
— 火山活動推移研究の現在と未来 —」